

食育だより

令和2年度 第1号

東京都立八王子西特別支援学校
校長 井上 美保
保健給食部
令和2年12月25日発行

今学期も学校給食に御理解、御協力いただきありがとうございました。

八王子特別支援学校での取り組みを引き継いで、本校でも食に関する指導として、小学部5年生から中学部3年生まで、給食で扱う食材（主に野菜）に触れてみたり、簡単な下処理作業をしたりなどの体験を行うことを計画していました。今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、計画していた食育活動がやむを得ず中止となりました。

そこで、いつも給食メニューを考えてくださる栄養士さんと、おいしい給食を作ってください調理員さんのお仕事を知り、感謝のメッセージを送る活動を行いました。

中学部 活動の様子

中学部2年生は、9月28日に学校の給食の様子をビデオで学習し、食堂を見学しました。

29日には、いつもお世話になっている栄養士さんと調理員さんたちへ、お礼のメッセージカードを作りました。そして、栄養士さんに手渡すことができました。それを食堂の前にきれいに飾っていただきました。



小学部 活動の様子

小学部の児童は、本校の厨房の様子や動画「給食ができるまで」を見て学習しました。たくさんの食材・食器に驚いたり、鍋などの調理器具がどれも大きいことに歓声をあげたりしていました。

その後に、食堂の廊下から調理師さんの様子を見学したり、お礼のカード作ったりしました。



@Hoicue

栄養士さんより

児童・生徒の皆さんから「ありがとうカード」を頂きました。メッセージには「いつもありがとうございます」や「〇〇が好きです」など感謝の気持ちや給食への関心の高さがわかる言葉がたくさん書かれており、あらためて安全・安心な給食運営に心がけようと思いました。また、ガラス越しに給食室をのぞく子どもたちの姿を見た調理員さんも、おいしい給食づくりの励みになったようです。

